

幼稚園がハロウインの世界に大変身



ひばり幼稚園では10月に入り、園内が一気にハロウインの雰囲気になりました。園内各所にはカボチャやおばけ、カラフルな飾りが並び、訪れる子どもたちを楽しませています。カラフルな装飾が施された園内は、子どもたちの歓声がさらに賑わい、ハロウインムードが満点です。

園児たちは、ハロウインにちなんだ制作にも挑戦。かぼちゃのバッグや魔法使いの帽子、可愛いモンスターのお面などを、自分たちで思い思いに作り上げました。先生の指導のもと、ハサミのりを使い、個性豊かな作品が次々と完成。ハロウインへの期待がさらに高まる時間となりました。

この時期の制作活動は、季節感や創造力を育む大切な時間となっています。

飾り付けや制作活動で季節を楽しむ

ひばり新聞

Hibari

号外

発行月

10月

川鶴ひばり幼稚園では、園内の階段を利用して「ハロウイン探検コーナー」も登場。ドキドキワクワクな子どもたちに人気の場所となりました。

第二ひばり幼稚園や川越ひばり幼稚園の園児も招かれ、ハロウインの世界を探検。階段を進むたびに現れる新しい装飾や仕掛けに、子どもたちは目を輝かせ、驚きとワクワクの連続でした。

川鶴ひばり幼稚園のハロウイン探検では、探検を通して季節のイベントを存分に味わい、ひばり幼稚園3園の園児や先生たちとの楽しい交流の機会も提供しています。園児たちの歓声が響く園内は、ハロウインの魔法でいっぱいです。



さつまいもご飯でお芋掘り準備！観察体験

秋の園行事「お芋掘り」の前に、給食では「さつまいもご飯」が提供されました。その日の園児たちは、給食を食べる前に調理前の生のさつまいもと、調理後のさつまいもを観察する体験を楽しみました。

まずはカットした生のさつまいもを確かめる子どもたち。色や匂い、硬さなどを観察しました。いざ調理後のさつまいもに目を向けると、ホクホクとした食感や甘い香りに興味津々。美味しくご飯を食べながら「こんなに柔らかくなるんだ！」と驚きの声が上がります。素材の変化にみんなで感心していました。

この観察体験を通して、園児たちは身近な食材の大切さを改めて感じる貴重な機会を得ました。さつまいもご飯を食べながら、実際のお芋掘りへの期待がさらに膨らんでいきました。



秋の収穫を楽しむ～お芋掘り～

今月から来月にかけて、秋の恒例園行事「お芋掘り」が実施されます。

今月実施した川越第二ひばり幼稚園は、みんなでバスに乗って広大な畑に向かいました。青空の下、園児たちは素手で土を掘り、柔らかい土の感触を手のひらに感じながら、さつまいもを掘りました。

「冷たい！」「気持ちいい！」と、土に触れながら自然の感触を楽しむ姿が見られました。

収穫したさつまいもは、園児たちの誇らしげな笑顔とともに抱えられ、次々と収穫の喜びを分かち合います。「大きいの見つけたよ！」とさつまいもを先生に見せる子どもたちの声が畑中に響きました。

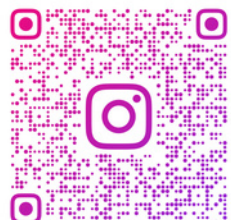
土に触れることにあまり慣れていない子どもも、先生やお友達と一緒に土を掘り進めるうちに、夢中でお芋探しに没頭。まだ土の中にあるかも！と積極的に掘っている姿が印象的でした。「自分たちで掘ったお芋を食べるのが楽しみ！」と話す園児たち。自然と触れ合い、収穫の喜びを感じる一日となりました。



今月のお知らせ

ハロウインの様子満載！

Instagramではハロウインイルミネーションや制作活動の様子を動画でもご紹介しておりますので、ぜひご覧ください！いいね・フォローも大歓迎です！



@HIBARI_KINDERGARTEN